

地場産物を活用した食育の取り組み

伊賀つばさ学園 高等部2年 生活単元学習指導案

- 1、題材 夏野菜について知ろう。
- 2、ねらい
 - ・地場の夏野菜の名前や特徴(栄養等)を知ることができる。
 - ・野菜を摂取することの大切さを確認することができる。
- 3、日時 7月4日(月) 5・6限目 13:30～14:35
- 4、場所 会議室
- 5、指導過程

学習活動	指導上の留意点
1、はじめのあいさつをする。 2、話を聞く。(本時の内容を知る。) 3、夏野菜紹介ゲーム(はてなBOX！ 私は誰でしょうゲーム)をする。 ・なす ・トマト ・ピーマン ・かぼちゃ ・とうもろこし ・しそ ・おくら ・ゴーヤ ・きゅうり 5、夏野菜の名前を知る。 6、夏野菜の特徴(栄養等)を知る。 7、学習のまとめをする。 8、おわりのあいさつをする。	・クラス別に着席させる。 ・ゲームの導入として、「野菜超能力カードゲーム」を披露する。 ・「夏野菜紹介ゲーム」の準備として、箱をくりぬき「はてなBOX」を作る。 ・箱の中に夏野菜を入れ、目隠しをして手でさわらせながら、野菜の名前を当てさせる。(できるだけ地場産物を用意し、地産地消の話をする。) ・ゲームに参加している生徒以外の生徒には箱の中が見られるようにして、途中、答えの出ない解答者にヒントを与えてもらう。 ・夏野菜紹介ゲームで正解した野菜とその名前を確認しながら、夏野菜のイラストカードをはる。 ・夏野菜の特徴(栄養等)をワンポイントで示し、摂取時のメリットを伝える。 ・まとめとして、「人と同じで、それぞれの野菜はそれぞれいいところがちがうこと、そのいいところを認め、いろいろな旬の野菜(地場産物)を摂取すること」の大切さを再認識させる。 ・また、野菜の摂取が肥満を予防することも説く。

- 6、準備物 野菜超能力カード・夏野菜のイラストカード・各種野菜・マジック・厚紙・O×マシーン
 はてなBOX・目隠し用手ぬぐい